

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成26年>>

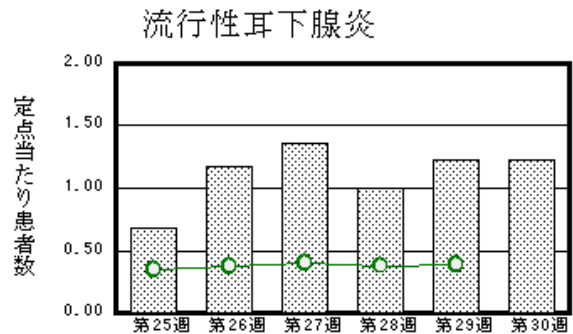
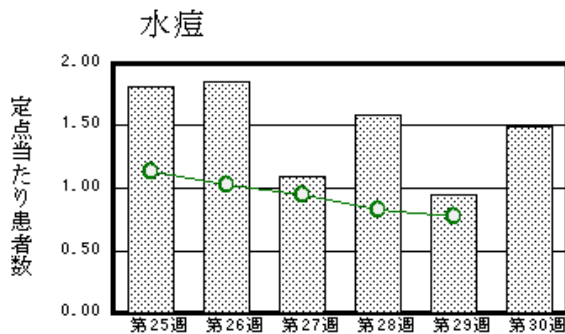
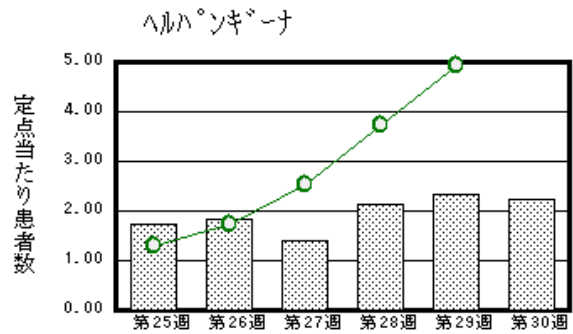
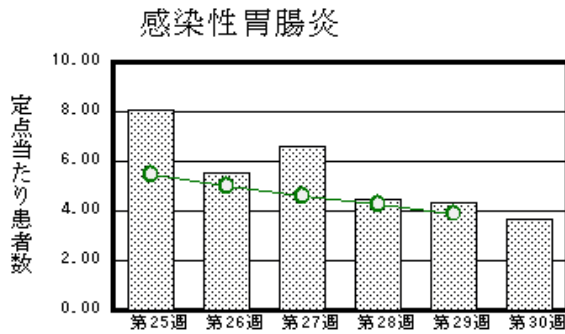
<週報> 第30週 (平成26年7月21日～7月27日)

発行日：平成26年7月30日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎81名(3.68名) ②ヘルパンギーナ49名(2.23名) ③水痘33名(1.50名) ④流行性耳下腺炎27名(1.23名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎25名(1.14名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(81名) ②ヘルパンギーナ(49名) ③水痘(33名) ④流行性耳下腺炎(27名) ⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(25名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は減少しました(4.32名→3.68名)。地域別にみると、福井地区5.71名、坂井地区3.67名、二州地区3.33名、丹南地区3.20名、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は49名です。定点当たり報告数は減少しました(2.32名→2.23名)。地域別にみると、若狭地区6.50名、坂井地区4.33名、福井地区1.71名、二州地区1.67名、丹南地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は33名です。定点当たり報告数は増加しました(0.95名→1.50名)。地域別にみると、奥越地区7.50名、福井地区1.71名、坂井地区1.00名、丹南地区0.60名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は27名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(1.23名→1.23名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、福井地区2.14名、二州地区1.00名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2014年第28週号(7月7日～7月13日)要点

発生動向総覧	<第28週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向 <6月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆病原体情報<速報記事>乳児における無菌性髄膜炎疑い患者等からのヒトパレコウイルス3型の検出ー石川県 <分離・検出情報>EHEC/VTEC分離状況/麻疹ウイルス分離・検出状況/A型肝炎ウイルス分離・検出状況/RSウイルス分離・検出状況 ◆海外感染症情報 中東呼吸器症候群(MERS)の発生状況について/西アフリカでエボラ出血熱が発生しています/赤道ギニアでのポリオ発生/世界におけるインフルエンザの流行状況について ◆その他 ヘルパンギーナとは
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:侵襲性インフルエンザ菌感染症1名、侵襲性肺炎球菌感染症2名の報告がありました。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	女児 1名
血清型	O157	O157
主な症状	腹痛、水溶性下痢、発熱	腹痛、血便、発熱
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成26年	福井県	有症者 12名、無症者 1名
	全国	1,198名(7月13日現在)
平成25年同時期届出累計	有症者 0名、無症者 0名、全国 1,039名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成26年 第30週 平成26年7月21日(月)～平成26年7月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(29週)
インフルエンザ [*] (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)									199 0.04
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	2 0.29						2 0.09	4 0.18	378 0.12
	咽頭結膜熱	10 1.43		1 0.33				11 0.50	11 0.50	2354 0.75
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	6 0.86	2 0.67	6 2.00	2 1.00	1 0.50	8 1.60	25 1.14	55 2.50	5243 1.67
	感染性胃腸炎	40 5.71	11 3.67	10 3.33	1 0.50	3 1.50	16 3.20	81 3.68	95 4.32	12226 3.89
	水痘	12 1.71	3 1.00				15 7.50	3 0.60	33 1.50	2429 0.77
	手足口病	1 0.14	1 0.33	3 1.00				4 0.80	9 0.41	3914 1.24
	伝染性紅斑	3 0.43						3 0.14	1 0.05	909 0.29
	突発性発しん	4 0.57	3 1.00	5 1.67				2 0.40	14 0.64	2047 0.65
	百日咳									52 0.02
	ヘルパンギーナ	12 1.71	13 4.33	5 1.67	13 6.50	1 0.50	5 1.00	49 2.23	51 2.32	15547 4.94
流行性耳下腺炎	15 2.14		3 1.00			9 4.50	27 1.23	27 1.23	1219 0.39	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				15 0.02
	流行性角結膜 炎									413 0.60
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									13 0.03
	無菌性髄膜炎									34 0.07
	マイコプラズマ肺 炎		*							115 0.24
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									4 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									10 0.02
	インフルエンザ (入院患者数)									

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成26年第30週 平成26年7月21日(月)～平成26年7月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	2		1		1							～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月		2		4	3	2		10		3		～11ヶ月								
1歳		1歳			2	5	9	1	1	4		19	2	1歳								
2歳		2歳		4	3	8	4	3	2			6	3	2歳								
3歳		3歳		2	4	13	6	1				10	2	3歳								
4歳		4歳			3	6	3	1				5	1	4歳								
5歳		5歳		2	2	6	6					3	4	5歳								
6歳		6歳		1	2			1				1	3	6歳								
7歳		7歳			2	9						1	3	7歳								
8歳		8歳			2	8	1						4	8歳								
9歳		9歳			2	1						1	2	9歳								
10～14歳		10～14歳				8							2	10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	3								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	10							1	20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計		合 計	2	11	25	81	33	9	3	14		49	27	合 計								
前期計		前期計	4	11	55	95	21	9	1	17		51	27	前期計								
当期間/前期	***	当期間/前期	0.5	1	0.45	0.85	1.57	1	3	0.82	***	0.96	1	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	-2		-30	-14	12		2	-3		-2		増減数								

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患